

JSPS 第 175 委員会「化合物薄膜太陽電池分科会」第 6 回研究会

C I S 太陽電池メガソーラー見学会

日本学術振興会産学協力研究委員会次世代の太陽光発電システム第175委員会「化合物薄膜太陽電池分科会」では、「C I S 太陽電池メガソーラー見学会」を企画いたしました。今回はS F 関西メガソーラー株式会社が運営する関西空港メガソーラー（11.6 MW）を見学いたします。アジアの空港としては最大級の空港発電所を実際に見学できる良い機会です。さらに、会場を箕面市に移しての研究会では、化合物薄膜太陽電池関連の最先端の研究成果をお二人の講師の先生にご講演いただきます。また、翌日には、大阪大学内にある企業研究所における研究および産学連携の取組みをご紹介いただくとともに、太陽エネルギー化学研究センターの見学会も予定しております。盛りだくさんの第6回研究会への参加をお待ちしております。

実行委員長
和田 隆博

開催日：2016年1/15~16（金，土）

タイムスケジュール

1 日目（メガソーラー見学と研究会）

12:50 関西空港集合

13:00~14:30 CIS 太陽電池メガソーラー見学

14:30~16:00 箕面の宿（箕面観光ホテル）へ移動（貸切バスでの移動となります。）

16:10~17:30 研究会 箕面観光ホテル（2件×40分）

野瀬 嘉太郎（京都大学）

「カルコパイライト型リン化物のバルク・薄膜成長と太陽電池への展開」

廣井 誉（昭和シェル石油／ソーラーフロンティア）

「Cu(In,Ga)S₂薄膜太陽電池の研究開発」

18:30~ 意見交換会

2 日目（研究会と太陽エネルギー化学研究センター見学）

9:30~10:30 研究会（3件×20分）

辻 良太郎（カネカ／大阪大学）

「カネカにおける産学連携の取り組み」

西谷 幹彦（大阪大学／パナソニック）

「COI-STREAM・大阪大学拠点における研究紹介」

池田 茂（大阪大学）

「太陽エネルギー化学研究センターの紹介」

10:30~11:30 大阪大学（豊中キャンパス）へ移動（阪急箕面線（箕面～石橋））

11:30~12:30 太陽エネルギー化学研究センター見学

12:30 解散

《参加登録について》

◇参加費：無料

◇参加資格：学振第175 委員会委員および委員の属する機関のどなたでもご参加出来ます。

(一つの機関から何名でも参加していただけます)

◇宿泊費：15,000円程度を予定しております(意見交換会、朝食込。現地、お宿での徴収となります。)。4～5人の相部屋となりますが、ご希望があればシングルルームも用意できます(若干名のみ。別途追加料金が必要です。)ので、申込時にお知らせください。

◇参加申込方法：下記事項を御記入の上、池田までお申し込み下さい。

sikeda@chem.es.osaka-u.ac.jp

①御氏名

②所属機関、部署

③e-mail アドレス

④参加者の区分(社会人・学生の別)

⑤ご宿泊希望について

(所属機関で、出来るだけまとめて申し込んでいただけると助かります。)

◇参加申込締切日：

2015年12月18日(金) *バスの定員になり次第〆切となります。

◇参加申込先・問い合わせ先：

化合物薄膜太陽電池メガソーラー見学会

現地実行委員 池田 茂

E-mail:sikeda@chem.es.osaka-u.ac.jp

Tel : 06-6850-6696